

2024年度当初予算 都道府県観光予算アンケート

④九州・沖縄

佐賀県

【当初 観光予算】

1,051,672千円 (前年度比100.6%)

【予算額上位】

①観光連盟補助(441,451千円) ②訪日外国人観光客宿泊促進事業(352,879千円) ③SAGA Night art Project(50,000千円) ④九州観光機構負担金(44,738千円) ⑤観光振興事業(33,240千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - 国内観光客誘客促進事業(86,432千円)
- インバウンド誘客促進
 - 訪日外国人観光客宿泊促進事業(352,879千円)
 - 海外観光客誘客促進事業(211,150千円)
 - 東アジア等誘客拡大・強化事業(16,666千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - サイクルツーリズム推進事業(24,077千円)
 - 佐賀型観光プロダクツ創出事業(16,885千円)
 - 受入環境整備事業(24,072千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 九州観光機構負担金(44,738千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

佐賀型観光プロダクツ創出事業 2024年度当初予算(16,885千円) 旅行者の佐賀県への来訪意欲を掻き立てる佐賀ならではの観光プロダクツ(観光コンテンツ)の定着化を図るとともに、新たな観光プロダクツの創出を支援する。

◆宿泊税の検討状況

現時点で具体的な検討は行っていないが、他自治体における導入・検討状況について情報収集を行っている。

福岡県

【当初 観光予算】

2,517,640千円 (前年度比104.7%)

【予算額上位】

①福岡県宿泊税交付金(471,709千円) ②県内送客促進事業費(217,243千円) ③福岡・大分デスティネーションキャンペーン事業費(154,806千円) ④観光振興事業費(127,497千円) ⑤インバウンド消費拡大事業(104,958千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - 県内送客促進事業費(217,243千円) ○福岡・大分デスティネーションキャンペーン事業費(154,806千円) ○国内観光需要喚起事業(48,356千円)
- インバウンド誘客促進
 - インバウンド消費拡大事業(104,958千円) ○インバウンド誘客先多角化促進事業(88,569千円) ○インバウンド観光再興事業(富裕層を対象とした高付加価値・高単価な旅行商品造成事業、D・Cを活用したインバウンドプロモーション事業)(63,679千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - 体験・交流・滞在型観光資源開発事業費(トレイル・サイクリング、サイクリスト誘客促進費)(79,918千円) ○新たな観光地域づくり推進費(46,447千円) ○テーマ別観光振興事業費(11,930千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 宿泊事業者生産性向上支援事業費(79,622千円) ○観光人材育成・雇用促進費(34,815千円) ○観光振興体制強化事業(10,020千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

インバウンド観光再興事業(富裕層を対象とした高付加価値・高単価な旅行商品造成事業) 2024年度当初予算(34,610千円) 欧米豪を中心とする富裕層を対象とした高付加価値な旅行商品造成。

【予算額上位の項目は、当初予算の観光予算額の中で金額の大きい上位五つの事業について回答してもらった結果を示す。

【分野別主要事業】の項目の回答は、「国内旅行(日本人旅行)の誘客促進に関する主要事業」「インバウンド(訪日外国人旅行)の誘客促進に関する主要事業」「観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備、観光地域づくり、マーケティングに関する主要事業」→観光産業の振興・支援、人材育成、観光団体・DMOへの支援に関する主要事業」の三つの分野に分けて、主な事業を三つ以内で聞いた結果を掲載している。

インバウンド復活

高付加価値化/宿泊税検討

2024年度の施策は

ど、質の高い観光で消費や長期滞在を促し、地域への受益を拡大するよう取り組む」に該当する観光施策、予算額について聞いた。24年度当初予算のほか、前後して編成された補正予算も含めて該当する施策について回答してもらった。

【宿泊税の検討状況】の欄は、「新たな観光振興財源としての宿泊税について、導入の是非、制度設計を具体的に検討が進められている場合、その内容について回答を求めた。なお、47都道府県のうち、東京都、大阪府、福岡県についてはすでに宿泊税を導入している。

【高付加価値化、サステナブルツーリズムなど】と「宿泊税の検討状況」の質問は、回答欄に記載がなかった自治体には紙面に掲載欄を設けていない。

大分県

【当初 観光予算】

963,907千円 (前年度比116.0%)

【予算額上位】

①インバウンド推進事業(287,969千円) ②国内誘客総合推進事業(174,482千円) ③ツーリズム推進基盤強化事業(95,550千円) ④広域ツーリズム推進事業(50,023千円) ⑤宿泊業経営力強化加速化事業(40,680千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - 国内観光客総合推進事業(174,482千円)
- インバウンド誘客促進
 - インバウンド推進事業(287,969千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - ツーリズム推進基盤強化事業(95,550千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 宿泊業経営力強化加速化事業(40,680千円)
 - おもてなし人材育成事業(12,112千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

ツーリズム推進基盤強化事業 2024年度当初予算(95,550千円) 観光統計調査の分析、コンテンツ開発、アドベンチャーツーリズム推進に要する経費。

熊本県

【当初 観光予算】

962,006千円 (前年度比70.1%)

※2024年度は知事選のため格別予算 ※新規事業を含む政策的予算は6月補正予算対応

【予算額上位】

①ツール・ド・九州受入環境整備事業(117,048千円) ②国際パドミントン大会誘致促進事業(102,000千円) ③熊本地震震災ミュージアム具体化推進事業(83,998千円) ④プロスポーツによる地域活性化事業(63,400千円) ⑤国内観光誘致対策事業(51,698千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - 国内観光誘致対策事業(51,698千円) ○旅するくまモンパスポート事業(10,000千円) ○教育旅行誘致対策事業(8,500千円)
- インバウンド誘客促進
 - インバウンド誘致推進事業(51,627千円) ○台湾インバウンド誘客強化事業(23,500千円) ○クルーズ船誘致促進事業(9,198千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - 地域の活性化を牽引する観光産業創造事業(20,000千円) ○スマートツーリズム基盤創生・活用事業(8,100千円) ○スマート観光提案型システム構築事業(5,680千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 熊本県観光連盟補助(42,832千円) ○広域的な観光地域づくり支援事業(30,000千円) ○観光産業復興による雇用創出事業(13,930千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

競争力の高い魅力ある観光地域づくり支援臨時対策事業 2023年度2月補正予算(20,000千円) 観光地における面的な高付加価値化及び多様な観光客の受入体制整備への支援。

◆宿泊税の検討状況

さまざまな角度から研究を行っている状況である。

長崎県

【当初 観光予算】

1,573,723千円 (前年度比97.4%)

【予算額上位】

①しま旅潜在促進事業費(706,768千円) ②しま旅受入体制整備事業費(216,247千円) ③「みんなで磨き！観光まちづくり」推進事業費(112,585千円) ④インバウンドプロモーション強化事業費(101,242千円) ⑤観光・DXプロモーション事業費(71,548千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - しま旅潜在促進事業費(706,768千円) ○「みんなで磨き！観光まちづくり」推進事業費(112,585千円) ○観光・DXプロモーション事業費(71,548千円)
- インバウンド誘客促進
 - インバウンドプロモーション強化事業費(101,242千円) ○大型客船誘致促進プロジェクト推進事業費(44,368千円) ○インバウンド需要創出拡大事業費(28,685千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - 「みんなで磨き！観光まちづくり」推進事業費(112,585千円) ○観光・DXプロモーション事業費(71,548千円) ○インバウンド需要創出拡大事業費(28,685千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 宿泊施設インターンシップ受入支援事業(7,385千円) ○「長崎の宿」品質・おもてなし向上事業費(6,792千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

インバウンドプロモーション強化事業費 2024年度当初予算(101,242千円) アドベンチャーツーリズムの情報発信を強化するほか、旅行社やメディア連携によるプロモーション等を実施。

◆宿泊税の検討状況

他県の動向を注視しながら、情報収集を行っている状況。

沖縄県

【当初 観光予算】

4,937,800千円 (前年度比24.5%)

【予算額上位】

①沖縄観光人材不足緊急対策事業(575,000千円) ②沖縄観光グローバル事業(550,134千円) ③持続可能な国際観光景観事業(300,000千円) ④国内需要安定化事業(276,384千円) ⑤スポーツツーリズム戦略推進事業(247,349千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - 国内需要安定化事業(276,384千円) ○スポーツツーリズム戦略推進事業(247,349千円)
- インバウンド誘客促進
 - 沖縄観光グローバル事業(550,134千円) ○戦略的クルーズ観光推進事業(50,554千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - 観光案内所運営事業(104,726千円) ○高付加価値なインバウンド観光地形成事業(180,000千円) ○沖縄観光コンテンツ開発支援事業(92,025千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 観光人材確保支援事業(211,592千円) ○観光人材育成・確保促進事業(57,595千円) ○沖縄観光コンベンションビューロー補助事業(45,573千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

高付加価値なインバウンド観光地形成事業 2024年度当初予算(180,000千円) アドベンチャーツーリズムなど、高付加価値な観光資源開発を支援し、県内へ富裕層インバウンドを取り込み世界から選ばれる持続可能な観光地の形成を目指す。

◆宿泊税の検討状況

宿泊税の導入に向けては、「税の使途」や「税額設定のあり方」などについて観光関連団体や市町村等と協議をすすめ、2026年度の導入を目指すこととしている。

鹿児島県

【当初 観光予算】

1,977,762千円 (前年度比102.9%)

【予算額上位】

①魅力ある観光地づくり事業(1,000,000千円) ②奄美パーク改修等事業(186,845千円) ③奄美パーク管理事業(149,199千円) ④海外誘客ステップアップ事業(99,048千円) ⑤観光かごしま大キャンペーン推進事業(80,000千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - 観光かごしま大キャンペーン推進事業(80,000千円) ○かごしまイメージアップ事業(29,704千円) ○かごしま「推し旅」誘客促進事業(16,205千円)
- インバウンド誘客促進
 - 海外誘客ステップアップ事業(99,048千円) ○国際クルーズ船誘致促進事業(42,767千円) ○ベトナム誘客プロモーション事業(34,150千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - 外国人観光客受入体制整備事業(16,864千円) ○サイクルツーリズム推進事業(14,327千円) ○地域観光資源磨き上げ事業(3,939千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 「稼げる」観光地域づくり推進事業(29,049千円) ○フィルムコミッション活動支援事業(8,739千円) ○観光振興対策事業(9,081千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

観光地域高付加価値化促進支援事業 2024年度当初予算(10,856千円) 地域が多様な関係者が連携し、観光地域の高付加価値化に取り組む団体等に対し支援を行う。

宮崎県

【当初 観光予算】

1,151,060千円 (前年度比102.5%)

【予算額上位】

①外国人個人観光客誘客事業(210,000千円) ②宿泊業の生産性・サービス向上支援事業(129,550千円) ③宮崎の強みを生かした誘客事業(123,500千円) ④みやざきインバウンド誘客回復・強化事業(96,350千円) ⑤大阪・関西万博を見据えた観光誘客促進事業(77,300千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
 - 宮崎の強みを生かした誘客事業(123,500千円) ○大阪・関西万博を見据えた観光誘客促進事業(77,300千円)
- インバウンド誘客促進
 - 外国人個人観光客誘客事業(210,000千円) ○みやざきインバウンド誘客回復・強化事業(96,350千円) ○ポストコロナ時代に向けたインバウンド推進事業(20,820千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
 - 宿泊業の生産性・サービス向上支援事業(129,550千円) ○魅力あふれる観光地域づくり事業(29,724千円) ○ユニバーサルツーリズム受入環境整備事業(20,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
 - 宮崎の強みを生かした誘客事業(123,500千円) ○魅力あふれる観光地域づくり事業(29,724千円) ○2023年度2月補正繰越実施事業：観光人材確保緊急支援事業(46,692千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

「みやざきインバウンド誘客回復・強化事業」の一部 2024年度当初予算(8,000千円) アドベンチャーツーリズムのコンテンツ開発・販売力の強化。

◆宿泊税の検討状況

他自治体の動向を見守っている。当県として特段の動きはない。